プログラム名	『南極くらぶ』～<知ろう・見よう・触ろう>～				
団体名	NEC ネッツエスアイ株式会社			区分	講 リ 教
対象者	小 中 高	高校生については要相談。	対象分野	学校 学外	主に、授業支援を対象。その他分野も要相談。

プログラムのねらい

南極の自然が織りなす様々な気象現象や極寒地域で生存する動物、厳しい南極での生活と普段の生活の違い等、驚きと感動を伝え、自然科学への興味や環境問題への関心を高める。
また、「夢を叶える」をテーマに、南極越冬隊員の夢に向かって努力を続けた社員の成し遂げる力にまつわるエピソードを交え、将来のキャリア形成の一助とする。

プログラムの内容

必要コマ数　2 コマ

NEC ネッツエスアイ（株）は、国立極地研究所経由で、従業員を南極に越冬隊員として派遣し、昭和基地の多目的衛星データ受信システムの運用・保守点検等にあたっています。
越冬隊への参加経験を持つ社員が講師となり、南極の生活のほか、氷を砕いて進む「砕氷艦しらせ」の勇姿、オーロラ・気候・動物などの自然科学を動画や音声を交えて紹介したり、隊員の防寒服（※現在コロナの影響で試着は控えています）に触れる出前授業です。コロナ感染を考慮してオンラインで授業を開催することもあります。

■所要時間：90 分（45 分× 2）
■プログラムの流れ
①導入（5 分）：講師、自己紹介（名前、会社名、仕事、趣味、南極への動機等）
②講義（40 ～ 60 分）：南極の自然、動物、生活や南極での仕事について写真や動画を交えて（途中クイズなども入れます）紹介
③体験（20 分）：防寒着に触れ、厚さや重さを実感後、防寒着の横に並び記念撮影
④まとめ、質問（10 ～ 15 分）：講師への質問

授業の様子

※防寒着試着体験の様子

オンライン授業

令和 2・3 年度実績	
	☑小学校　☑中学校　☐高校　☐特別支援学校 ☑その他（自治体開催イベント、公民館　リサクルセンター等） 令和 2 年度実績（都内）　6 校（回）　令和 3 年度実績（都内）　9 校（回）
	☐教科（　）　☐道徳　☑総合的な学習の時間　☑特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） ☑教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等）　☐教員対象研修　☐ PTA 等保護者対象研修 ☑学童クラブ・児童館等のイベント　☑その他（自治体開催イベント）

支援活動の概要紹介

「南極くらぶ」は、次世代育成の一環（社会貢献プログラム）として、主に小中学生を対象とした出前授業となります。
小中学校の学習支援や児童生徒の将来のキャリア形成の一助としてご活用いただければ幸いです。お気軽にご連絡ください。
保護者の皆さまも授業参観は問題ありませんので、大人も非常に興味が湧きますし、ご家庭でのコミュニケーションの一助になると思います。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能　年間を通して開催可能、(平日・土曜日)　90分／1回　開催希望日の3ケ月前には申込必要	必要経費	無料 宅配代を一時立て替えをお願いすることがあります
その他 会場・定員・必要備品などについて	会場（教室・体育館等／暗幕がある環境を推奨）、設備（プロジェクター、スクリーン、マイク、スピーカー、予備パソコン）については、ご用意をお願いいたします。また、授業に際しましては、本プログラム担当者が事前に学校へ伺い、詳細をご説明し、学校側と相談の上、授業内容を決定していきます。 ※プログラム担当者と講師は別の者となります。※講師（越冬隊経験者）は本務の仕事があるため、首都圏を中心に実施し、平日の授業は繁忙期や出張等で重なった場合については、開催日程を調整いただく事がありますので、予めご了承ください。土曜開催については、業務の調整が不要の為、比較的スケジューリングし易いです。		

連絡先		
	部署名・担当者	総務部　鈴木（スズキ） 正人（マサト）／落合（オチアイ） 淳（ジュン）／波津久（ハツク） 栄治（エイジ）
	プログラム紹介 WEB	https://www.nesic.co.jp/csr/contribute-education.html
	電話	【会社携帯】090-2760-7356（鈴木）/090-2547-9904（落合）/090-5753-7142（波津久）
	e-mail	csr-sk@dm.nesic.com